

公立置賜総合病院周辺整備基本計画・実施計画の概要

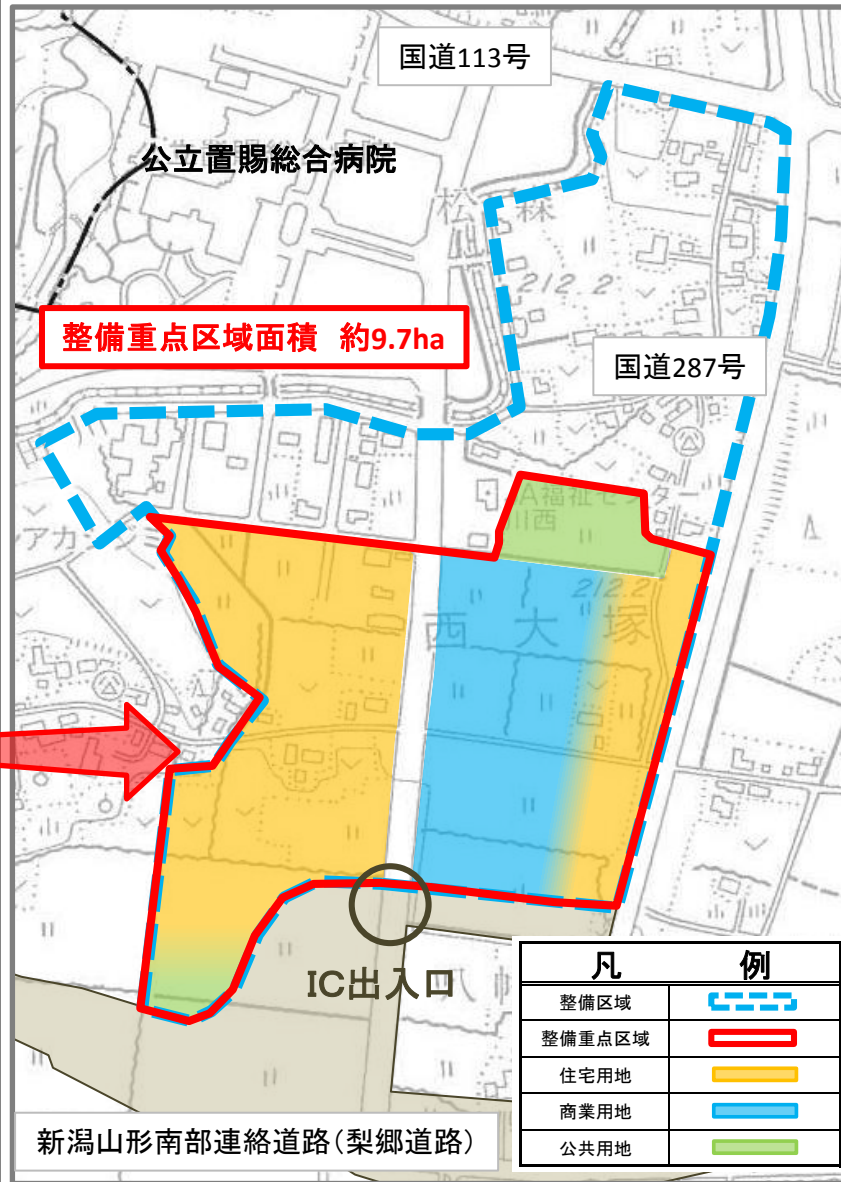
～メディカルタウンの形成をめざして～

【計画策定区域の地域特性】

- 高度医療機能の立地
 - ・公立置賜総合病院・救命救急センターには、毎日2000人以上の交流人口がある。
- 交通アクセスの優位性
 - ・置賜地域の中心部に位置している。
 - ・国道113号、国道287号長井南バイパスがあり、今後、新潟山形南部連絡道路（梨郷道路）が整備される。
 - ・梨郷道路のインターチェンジに隣接することから、地理的優位性が発揮できる。
- 商圏としての可能性
 - ・近隣市町の中心市街地からそれほど離れていないところに位置している。
 - ・公立置賜総合病院関係者、訪問者の潜在的購買力がある。
 - ・住宅、商業施設等の整備による新たな商圏としての可能性がある。

【整備区域・整備重点区域の設定】

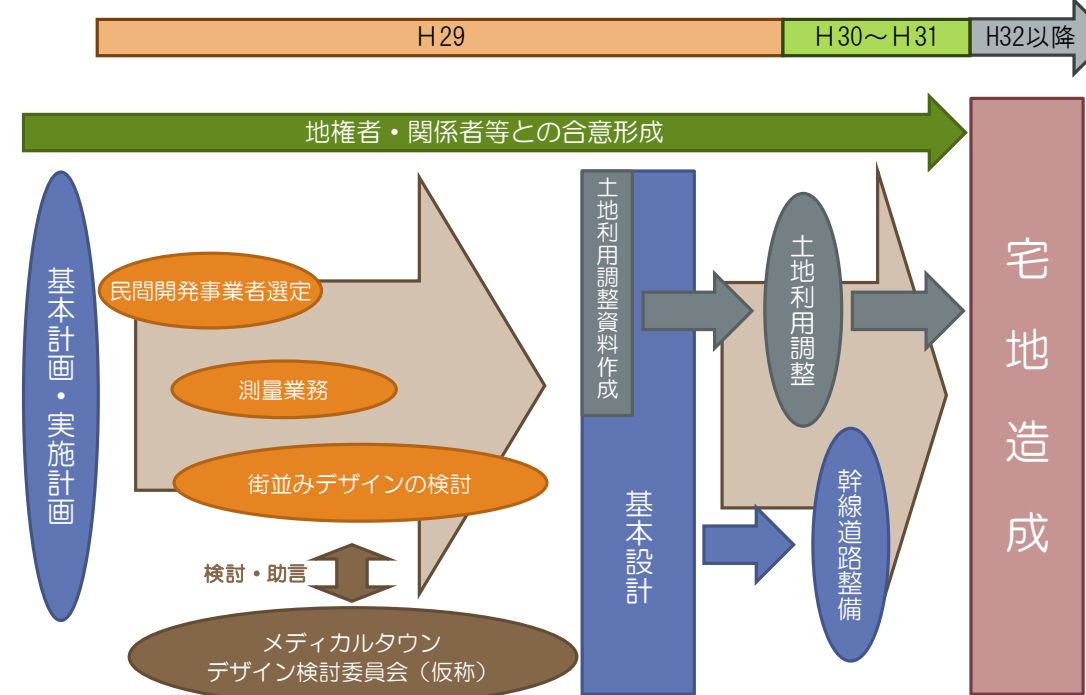
- 整備区域
 - 生活環境道路の整備や未利用地の活用を促進する区域
- 整備重点区域
 - 宅地開発を行い新たな市街地を整備する区域



【整備重点区域における用途別の実施主体・機能等】

用途・事業主体	機能・目的	整備内容	備考
住宅用地 【約4.0ha】 ・川西町土地開発公社 ・民間開発事業者	・戸建住宅 ・集合住宅	・宅地分譲 ・建売分譲	・120坪/区画（平均値）
商業用地 【約2.5ha】 ・民間開発事業者	・商業機能 ・宿泊機能 ・医療機能	・スーパーマーケット ・コンビニエンスストア ・ドラッグストア ・飲食店 ・ビジネスホテル ・医療モール など	
公共用地 【約1.1ha】 ・川西町 ・民間開発事業者	・子育て機能 ・高齢者向けの機能 ・コミュニティ機能	・公園 ・複合交流施設（屋内広場） ・複合交流施設 ・複合交流施設（集会施設）	・子供の遊び場 ・子育て世代の交流の場 ・健康づくり ・居場所づくり ・住民同士の交流の場
インフラ機能 【約2.1ha】 ・川西町 ・川西町土地開発公社	・道路 ・上下水道 ・電気、情報通信網	・道路（幹線・街区） ・上下水道 ・電気、情報通信網 ・道路照明、防犯灯など	

【事業推進のイメージ】



【整備コンセプト】

『メディカルタウン』の形成

- 公立置賜総合病院が置賜地域の中核医療施設として発展するための医療、住宅、商業等が融合した都市的機能を有する『メディカルタウン』の形成を図る。
- 『メディカルタウン』への定住人口の創出と交流人口の拡大を目指す。

【概算事業費】

総事業費：約26.5億円
 内訳 宅地造成：12.1億円
 付帯施設（道路・上下水道等）14.4億円

【期待される効果】

定住人口：400～500人
 経済効果：宅地供給から10年間で約50億円
 主な内容

- ・商業施設、住宅等の建築費
- ・雇用創出による所得の増加
- ・定住人口の増加による消費支出の増加 等